



ふるさと上越ネットワークたより

編集・発行 ふるさと上越ネットワーク事務局

〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町2-1-2

TEL.03-5244-5138 FAX.03-3294-6106

●本庁担当

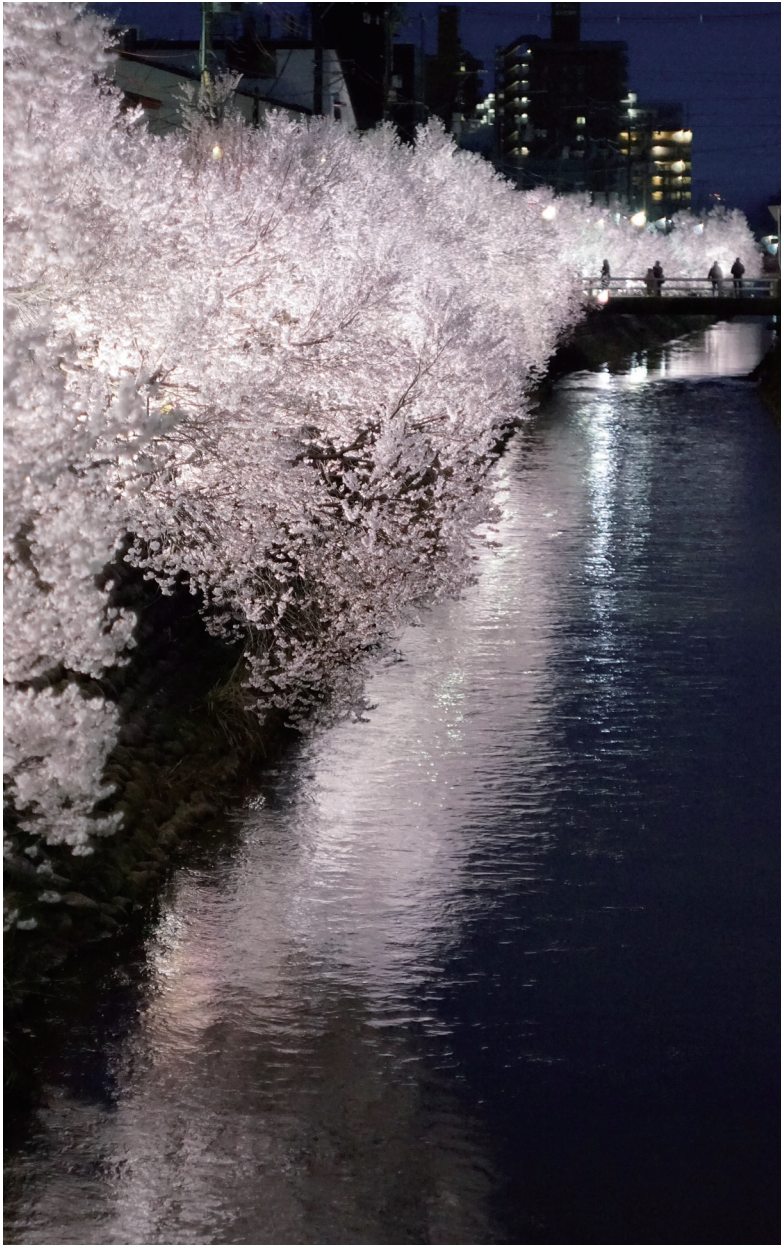
上越市 総合政策部 総合政策課 ふるさと応援室

〒943-8601 新潟県上越市木田1-1-3

TEL.025-520-5625

ホームページ▶

ふるさと上越



儀明川 撮影：小坂靖至さん

(儀明川のコヒガン桜はクラウドファンディングで今年からライトアップされています)

「たより」No.305 目次

会員数と「ふるさと市場」販売報告 …… 1

Jネットの活動とお知らせ …… 2

新刊本の紹介 …… 3

◇ 葡萄色の夢を追いかけて
～川上善兵衛ものがたり～

著者 渡辺真守

とれたて上越 …… 4

◇ 駅から始まる、ふるさととの新しい関係
～北陸新幹線開業 10 周年に寄せて～

平原 匡

郷友会コーナー …… 5

◇ 創立 35 周年東京浦川原会
総会・祝賀会を終えて

平山裕子

俳句ひろば …… 6

上越市からのお知らせ …… 6

◇ 【第 100 回高田城址公園観桜会記念】
みんなの想いを未来へつなげよう！

J ネットHPのご案内 …… 7

上越タイムス・上越ケーブルビジョン
(アクセス方法のご案内) …… 7

瀧川鯉橋師匠 高座予定 …… 7

上越産品販売のお知らせ …… 7

春の交流会スナップ …… 8

J ネットからのお知らせとお願い …… 8

会員数と「ふるさと市場」販売報告

(1) 会員は 502 名(令和7年4月1日現在/会員数を整理しています)

(2) ふるさと市場の販売取次状況 令和7年3月 129点 390,516円 ※前年同月 66点 158,992円

◆ 4月10日(木)湯島にてサロン開催

春の交流会直後なので、お疲れ休みの方も多く出席は21名と少なかったが、通常と変わらず賑やかな懇親会となりました。新会員の岡本さんが初参加、今回参加者では断トツの若さ、元気なお話がありました。また上越からは上石さん(魚住かまぼこ店)が参加。(小坂庸雄 記)

差し入れは上石さんから魚かまチップス・(ワイン) 深雪花、高橋稔さんから京都伏見の玉の光、有り難うございました。(事務局)



【次回以降のサロン】 毎月第2木曜日開催 ◆ R7.5月8日(木) ◆ R7.6月12日(木) 参加費1,500円
(予約不要・途中からのご参加もOKです。)開催時間17:30～19:00

会場：東京新潟県人会館「ふれあいふるさと館」〒110-0005 東京都台東区上野1-13-6 TEL：03-3832-7619

◆ 春の交流会報告

4月6日、7日、上越で恒例の春の交流会を開催しました。

6日(日)は高田城址公園近くの食堂なかしまで、市内からは中川幹太市長はじめ日ごろお世話になっている方々21名、市外からは大阪、静岡、新潟市からの参加を含む18名、総勢39名で親睦を深めました。

中川市長からのご挨拶では、ふるさと納税が順調に推移し更なる高い目標を目指していること、また今年が観桜会と謙信公祭の100周年、合併20周年など節目の年として取り組んでいることを強調されました。次に佐久間昇二顧問(初代会長)はJネットの設立からの経緯、さらに上越の住みやすさを紹介され乾杯に。その後は賑やかな懇親会に移り、久々に参加された梅谷守衆院議員、ダンス部全国優勝の上越高校の古川泰男理事長、大阪から参加の野口庄平さんと村田昭夫さんから夫々お話をいただきました。なお、懇親会の途中で中川市長から桜の開花宣言があったことの発表があり一同拍手。

翌7日(月)は午前中に観桜、お昼は宇喜世での交流会。39名が参加し(内市外からは24名)、全員一言スピーチ。今年も宮越紀祢子さん(お馬出しプロジェクト代表)の音頭で高田花見小唄を合唱、「ねえおまん～そーだねかね」。宇喜世のあとは、三和区のギャラリー葵を観賞、当日は祖父江ひろみさん(副会長)の友禅染めの着物と帯の展示もあり、最後にお抹茶をいただいて交流会を終了。皆さん大満足で帰路につきました。(小坂庸雄 記)



撮影：松本 栄規さん



小坂会長よりご出席者のみなさんへご挨拶



中川市長



佐久間顧問(初代会長)



大阪よりご参加の野口さん、村田さん

<8ページにも写真を掲載しています。>

◆ 第58回勉強会

♪ スーパーシニア音楽団『楽悠』による定期演奏会の鑑賞♪

今回は、会員の方が演奏活動をしている音楽団の定期演奏会を鑑賞に行きます。演奏を生で聴くと音楽がより身近に感じられます。奮ってご参加ください。(別添資料を参考にしてください。)

日 時：令和7年5月18日(日) 開場13時半 開演14時

会 場：朝霞市市民会館 ゆめぱれす

入場無料(希望者は朝霞駅南口に13時までに集合ください。)

お手数ですが、参加希望者は事務局までご連絡ください。

事務局(宮里)k.miyazato@araip.co.jp TEL：03-5244-5138



◆ 令和6年度定時総会・講演会・懇親会のお知らせ

総会・講演・懇親会は同じ会場に着席(円卓)にて実施します。

日 時：令和7年5月24日(土) 会 場：アルカディア市ヶ谷(私学会館)

総 会：15：00～15：40 (開場 14：30)

講 演：15：50～16：30

演 題：【人生100年時代に立ちあはだかる「80歳の壁」とは何か？】

講師：栗原 毅 氏 (栗原クリニック東京・日本橋 院長、旧高田市大手町出身)

懇親会：16：40～18：00 参加費：6,500円

お手数ですが、参加希望者は事務局までご連絡ください。

事務局(宮里)k.miyazato@araip.co.jp TEL：03-5244-5138

新刊本の紹介

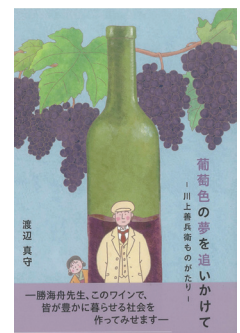
◆ 葡萄色の夢を追いかけて ～川上善兵衛ものがたり～

著者 渡辺 真守

2021年11月から2024年12月まで新潟日報「おとなプラス」において掲載の岩の原葡萄園創業者であられる川上善兵衛の生涯や功績を紹介した連載を再編集し、まとめた小説が出版されました。

一本著あとがきよりー

「新潟の片田舎から始まった彼の物語は、その高い志と情熱によって、日本全国に影響を及ぼす壮大なドラマとなった。「川上の馬鹿棒」が「日本のワインぶどうの父」へと大きく成長を遂げて行くその過程を、拙い文章ではあるが、本著を通じて一人でも多くの読者に知っていただけることを切に願うものである。」



定価1,100円(税込み) お問い合わせ先 株式会社新潟日報メディアネット TEL025-383-8020

◆ 駅から始まる、フルサトとの新しい関係 ～北陸新幹線開業10周年に寄せて～

株式会社北信越地域資源研究所 代表取締役 平原 匡

「あの頃、自分は何をしていただろう？」そんな問いをふと投げかけたくなる節目の年が、今年やってきました。北陸新幹線とえちごトキめき鉄道の開業から、早くも10年。上越妙高駅周辺では記念セレモニーが催され、私たちが運営するコンテナ商店街「フルサット」でも恒例のフルサット市が多くの人でにぎわいました。(写真①)

開業当初、「何もない駅前」と言われたこの場所は、10年をかけて着実に変化を遂げています。当時は宿泊施設も少なく、新幹線で通過していく人が大半でした。しかし今では500室を超えるホテルが立ち並び、ビジネスや観光で訪れる人々の姿が日常の風景になりました。コロナ禍を乗り越えた今、上越妙高駅は「滞在する場所」へと進化しています。

この変化は、単なるインフラ整備ではなく、人々の新しい営みがこの地に根付き始めた証でもあります。いま上越妙高駅には、「バケーション」「ワーク」「ライフ」の三つの可能性が広がっています。(私はこれを「ワーク・ライフ・バケーション」と呼んでいます)

まず「バケーション」の面では、妙高のリゾートエリアや世界遺産に登録された佐渡へのアクセス拠点として、“玄関口”としての存在感が高まっています。最近では、レンタルサイクルサービスも始まり、周辺エリアを自分のペースで巡る楽しみ方も生まれています。(写真②)

次に「ワーク」では、首都圏企業によるサテライトオフィスの開設や、リモートワーク環境の整備が進み、「新幹線駅前で働く」という新たなスタイルも生まれました。そして「ライフ」においては、定住者や長期滞在者の増加により、地元スーパーなど生活に根ざした施設の充実を求める声も高まっており、暮らしとの接点が今後のまちづくりの鍵となっています。(写真③)

駅前では、少しずつ“街の断片”が積み重なり、常に変化する風景が生まれています。それはまさに「生きている街」の証。私たちはこの駅前が、地域のエッセンスを凝縮したグイヤベースのような存在であってほしいと願い、日々プレイスメイキング(場所づくり)に取り組んできました。(写真④)

10周年という節目を迎えた今、これからの10年は、派手なイベントが目立つ「成長期」ではなく、静かに力を蓄える「熟成期」になるでしょう。「〇〇周年」といった華やかさはなくとも、地域に関わる人材を一人ひとり増やしていくことが、より重要になります。まちづくりにおいて大切なのは、「賑わい」そのものではなく、「賑わいを生み出せる人」を支える土壌だと、私たちは考えています。



写真①



写真②



写真③

この駅前が、これからも挑戦したい人々にとっての“入り口”であり続けるように。そして上越妙高というふるさとが、北陸の中で確かな存在感を放ち続けるために、皆さん一人ひとりの関心と関わりが、これまで以上に求められています。

しばらくこの地を訪れていない方も、ぜひ上越妙高駅に降り立ってみてください。もはや通過点ではなくなったこの場所で、あなた自身の新しい「フルサット」との「関わりしろ」が、きっと見つかるはずです。



写真④ 右下が写真①のコンテナ商店街「フルサット」

郷友会コーナー

◆ 創立35周年東京浦川原会 総会・祝賀会を終えて

平山 裕子

3月16日9時、黙々とどしゃ降りの雨の中を歩きながら上野精養軒へ。今回初めて上越市長さんがお越しくださいました。イベントは落語家の立川志らびーさんです。

雑用係なので会の中身は……。なので今回浦川原を少し自慢しようと思います。

私たちは毎年ふるさと訪問をしています。宿泊場所は廃校になった小学校を20年ほど前に宿泊体験交流施設とした「月影の郷」。地元のお母さん達が作って下さる郷土料理と地酒で地元の方々と親善を深める交流の場となっています。朝のすがすがしい空気は格別です。

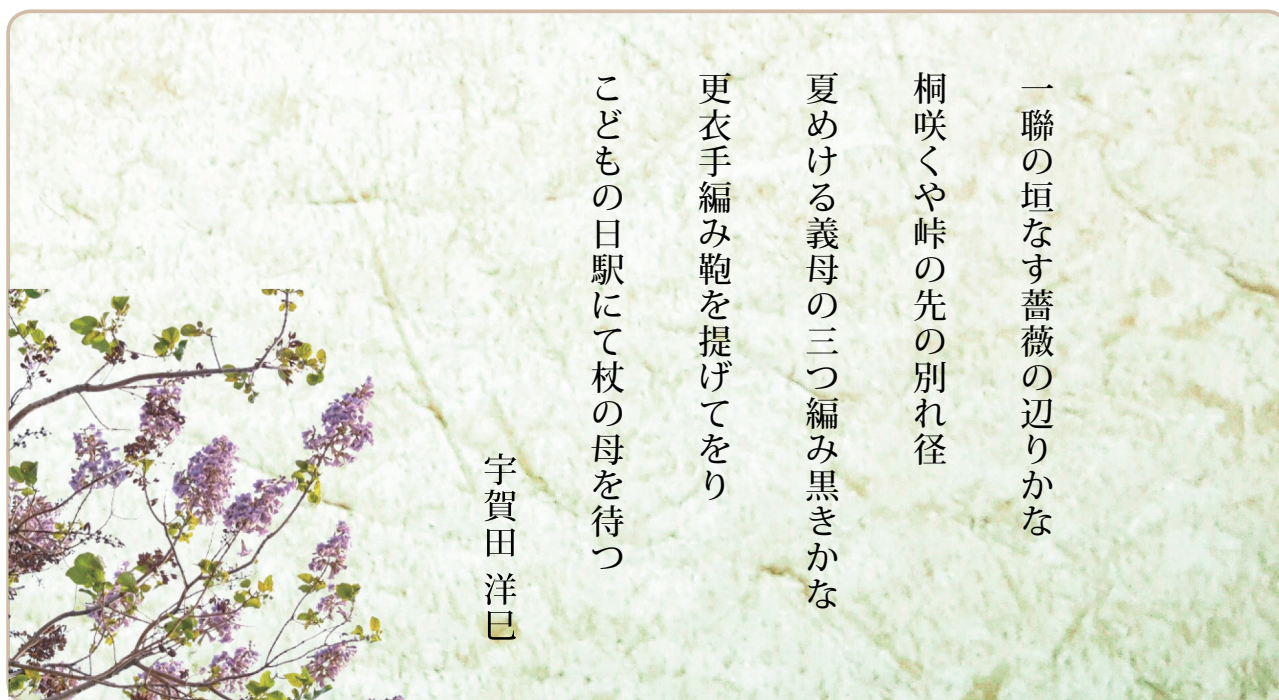
祝いのテーブルには新潟第一酒造の「越の白鳥」です。旧東頸城郡で唯一の酒造でした。福引の会長賞に出していただいている「かめくち一番」はもちろん、最近は「山間(ヤンマ)」、「山豊・間豊(ヤンボー・マーボー)」等、注目されるお酒も造っています。来賓の方に必ずお渡しするのは東屋菓子店の「大杉羊羹」、私の同級生のお店です。

学童疎開を縁に葛飾柴又と年一回の帝釈天境内で交流が開催され、物産販売やもちつき、月影地区の雅楽演奏も。彼も郷土の店より来て笑顔を振りまいていました。私の姉もJAでしたので夜行バスで来ていました。上越市との合併でその催しものも終わってしまい残念でした。自然芋そばは、若い頃(50年前?)青山のまだ目新しかったナチュラルフードのお店でみかけ、自然食品なんだ！と感心した事を思い出します。ざるうどんも稲庭うどんにひけをとらず、すべらかで美味しいですし、米麺もタイ料理店でも使われていると読んだことがあります。

総会・祝賀会の最大イベント、全員に当たる福引抽選会。白もち、大杉みそ、野菜味噌漬等農産物加工組合のものを用意。寄贈品も皆様へ。昔なつかしいポン菓子、焼きもち、ぎんなん、会員でした川崎大師前の住吉のくずもち、吉池の会長ご持参の福袋のような大きな袋。とてもありがたいです。おいしい食事と程よい酔いでなかなか当選者が名のり出ず、受け渡しはウロウロ。最後はジャンケンで決め無事終了。席にもどり精養軒特製ハヤシライスを食べて満足マンゾク。

はて、皆様には喜んでもらえたのでしょうか。大嶋会長より「皆がんばっていい会になった。ありがとう」と言われ、幸せな気持ちで二次会に。





上越市からのお知らせ

◆「【第100回高田城址公園観桜会記念】みんなの想いを未来へつなげよう！」

今年、記念すべき100回目を迎えた「高田城址公園観桜会」にて、クラウドファンディング型のふるさと納税を実施し、無事目標金額を達成することができました。

100回目を迎える観桜会をお祝いすることはもちろん、これからも高田城址公園の桜を守り、未来につなげていくため実施することとなったクラウドファンディング型のふるさと納税ですが、たくさんの方に賛同いただき、達成率212.6%、寄付金額2,126,000円となりました。

いただいた寄附金については、第100回高田城址公園観桜会を記念し、さらに来場者の皆さんから楽しんでいただける事業や未来へ繋げる事業の実施に必要な費用等に活用させていただきます。

周知やご寄附にご協力いただいたふるさとJネット会員の皆さま、誠にありがとうございます。

4月6日のJネット「春の交流会」時点では、残念ながら満開の桜を堪能いただくことはできませんでしたが、翌週の土曜日は天気にも恵まれ、青空の下満開の桜を楽しむ多くの人で賑わいました。

ぜひ、また来年以降も高田城址公園観桜会をお楽しみください！

【ふるさと応援室】



クラウドファンディングのPR画像



4月12日（土）の観桜会の様子

Jネット ホームページ

◆ ふるさと上越ネットワークのホームページをご覧ください

「たより」を全ページカラーでご覧いただけ、上越市の四季の写真他、掲載は多様です。
お知らせページでは各地の話題やイベント情報、会員ひろばでは、たくさんの話題、
また会員のみなさんからの寄稿文やホットな情報もご覧いただけます。
ぜひとも、「ふるさと上越ネットワーク」を検索し、ご覧ください。スマートフォンでは、
右のコードよりご覧いただくことができます。



上越タイムス電子版、上越ケーブルビジョンへのアクセス方法(会員のみ)

◆ Jネット会員は、無料でご覧いただけます。

- ① HP 右肩「Jネット会員メニュー」をクリック
- ② 「ログインはこちら」をクリックし各社のHPへ
- ③ 下記のメールアドレス・パスワードにてログインしてください。

瀧川鯉橋師匠 高座予定 鯉橋：090-4730-9032 rik_yoh_taki@taupe.plala.or.jp（鯉橋メール）

◇5/17(土)腰越・津落語会 in 宝善院

時 間：午後2時～4時 木戸銭：1,500円
出 演：昇乃進、鯉橋
会 場：宝善院(鎌倉市腰越5丁目)
お問合せ：0467-31-8010(宝善院)

◇5/18(日)チバテレビ「浅草お茶の間寄席」に出演 午後6時～7時放送

◇5/21(水)～30(金)新宿末広亭・夜の部

時 間：午後5時～8時半
※鯉橋は5時半ごろの出番、交互の為出演日未定
木戸銭：3,000円
主 任：瀧川鯉八 ほかに今輔、夢丸、
頼光など出演
お問合せ：03-3351-2974(末広亭)

◇5/27(火)「七人の侍」～流浪の落語会～ <6/17(火)も>

時 間：午後1時～3時半ごろ 木戸銭：1,500円
出 演：鯉朝、枝太郎、楽生、鳳志、鯉橋、藍馬
会 場：お江戸両国亭(墨田区両国4-30-4)

◇6/7(土)大磯、慶覚院での落語会 午後2時ごろ、詳細未定

◇6/8(日)上板橋、喫茶「ひとやすみポン」での落語会 午後4時～5時半 鯉橋二席、1,500円

☆ブログ～七転び八起の末のホンダラダ～
<https://blog.goo.ne.jp/rikyoh3194>

どうぞご覧くださいませ。鯉橋拝

上越産品販売のお知らせ

● Jネットふるさと市場「取次販売商品一覧」

会員は送料無料でお取り寄せができますので、どうぞご利用ください。

現行の各社パンフに加えて、取次販売商品一覧（A4版1枚）を同封にてお届けします。

● 上越特産市場 JCCソフト株式会社運営による、上越農林水産物・特産品のネットショッピングモールです。 「上越特産市場」でネット検索いただき、お申込み下さい。

● 常設店舗「雪國商店」(有楽町駅から徒歩約3分)



場 所：有楽町交通会館1階
営 業 時 間：11:00～19:00
年 中 無 休（年末年始は休業）

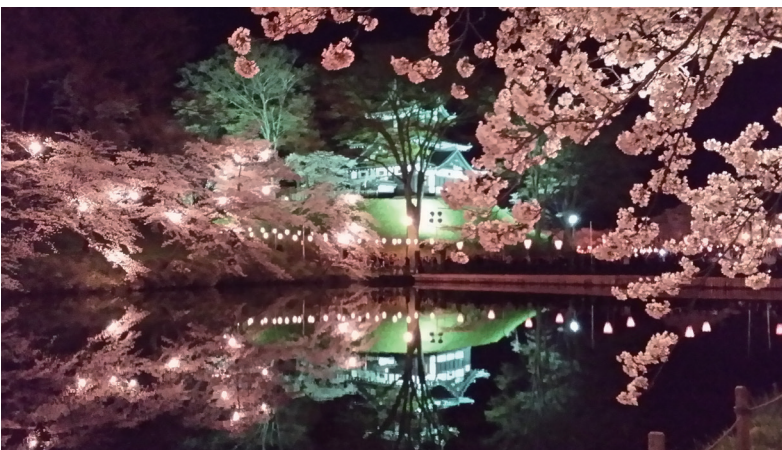
「雪國商店」または下記のURLよりご覧ください。
<https://yukiguni.shop/>

● 新潟・上越妙高「うまさ直送！雪国マルシェ」

日 時：5月24日(土)・25日(日) 6月28日(土)・29日(日)
会 場・時 間：11:30～17:30 交通会館1Fピロティ

お問合せ先 JCV東京情報センター TEL：03-5218-7730

ふるさと上越ネットワーク 春の交流会



Jネット植樹の桜前にて



4/6～4/12撮影：春の交流会と高田城址公園の桜

● ● ● Jネットからのお知らせとお願い ● ● ●

会員の皆様よりのご寄稿や風景写真、ご寄稿に関してのご意見などをお待ちしています。

Mail 送信先 事務局：k.miyazato@araipt.co.jp

◎次号「たより」は令和7年6月10日の発行です。

